



# 和!わっ! 輪!

**兵庫県立尼崎病院**

〒660-0828

兵庫県尼崎市東大物町1丁目1番1号

TEL 06-6482-1521 (代表)

FAX 06-6482-7430

<http://www.amahosp.amagasaki.hyogo.jp/>


## 絆 Kizuna

**患者様からのお便り!**
**病とは、誰も予期しないもの…**

### 入院 日々雑記 …病とは何か?

県立尼崎病院入院患者 T.M. 氏より

## 当たり前の日々に、亀裂が入った時…

病とは誰も予期しないものだ。人は生まれてこの方、寝ては起き、食ってまた起きて、それがさも、当たり前のようになっている。だが、ある日、突如としてその歯車が狂うことがある。病とは何か。一言で言えば、その当たり前の日々に亀裂が入り、壊れ、狂うことである。

私の声が嚙れだしたのは去年の4月だった。その界限では定評のあるM耳鼻咽喉科に通い治療を続けていた。一向に良くならないのが気がかりであったが、別段これといった異常はみられず、勿論、「気になる悪性の徴候は見られない。」と言うことで、こちらもそれで安心していった。

折しも1ヶ月あまりたつ頃であったか、小学校の同窓会が故郷であり、久しぶりに友と懐旧の情を交わしたその時、私の声の異常に気づいた彼に、嚙れの状況を話すや、彼もまた、その症状の経験者で「そんな時は、耳鼻科だけでは駄目で、呼吸器科との両方で診てもらわねばあかんのや。」との助言を耳にした。それではと、担当医に紹介状を書いて貰い、早々呼吸器科を訪ねた。四十代を思わせる細面の医師は、紹介状に目を通した後「声の嚙れはいつ頃からですか?」と尋ね、「春頃から。」と答えるや、開口一番、顔を顰めいきなり「がんと違うか?」。ガン?…。職業的な対応で気安く医師の放つことばに受け身の患者は、それに冷やりと怖気ながらも答えるすべもない。「一度、がんセンターでペット検査を!」と勧められた。ペット検査、いま巷のブームの犬猫のペットではない。がん検査をペット（陽電子放射断層撮影法）と呼ぶのを初めて知る。



呼吸器科での診断依頼、落ち着かない日々を過ごした。M耳鼻科の担当医はその心配はないと断言していただけに、「がんでないか」と気安く言った呼吸器科担当医の言葉が、その日以来、私の心の底に尾を引いていた。かくなる

上は、早くペット検査を受けその良否の結果を得たかったのだが、受診日から検査日までは半月余りあり、その日までの時間が途方に長く感じられた。……（中略）…… 検査結果は案じていた心境とは裏腹に、癌の徴候は出ていないとの報告を受け、付き添いの妻共々、安堵の胸を撫で下ろした。

だが、煙草を止めて1ヶ月、声の方は一向によくならない。暫く間をおいて、再びM耳鼻科を訪れた。その日は別の医師であったが、再度、よく診てくれるよう懇願した。医師は念入りに喉を覗いて沈考のち、何か感ずるものがあつたのか「一度大きな病院で診て貰った方が良いかもしれませんねえ。」と言い、**県立尼崎病院**の名をあげるのだった。



水彩画 薔薇：T.M.氏の作品より

その時点では、まさかの入院になるとはゆめゆめ思ってもいなかったのだが…。（了）



診療部：新研修医と専攻医  
&  
看護部



# 今年も新しい仲間が揃いました！


## 新研修医

**ピカピカの研修医、12名の新しい顔です。声をかけてくださいネ！**


今年も、期待される優秀な(?) 1年目の研修医12名が、各地の大学を卒業し我が尼崎病院へ赴任されました。「患者さまの為ならば」という気持ちを胸に秘めた皆さんですが、さて、そんな彼ら(彼女ら)から**抱負を一言！**

(地域医療連携センター長&消化器内科齋田宏)

## ★自己紹介★



■ **黒田光朗** (出身地；兵庫県尼崎市) 

尼崎で育った身長167cm、体重60kg くらいの男。そして、視力は矯正1.5。  
**大体、分かって頂けたでしょうか？**  
一生懸命、がんばります。





■ **羽室 護** (出身地；京都府宇治市どす)

ダウントウンさんが大好きです。  
**あまりかん(尼崎の皆さん)の笑顔のために、がんばります☆**



■ **佐賀俊介** (出身地；大阪市都島区でごわす)

大学生活は、鹿児島で過ごしました。  
**西郷さんのようにでっかくなって帰ってきました。**  
どうぞよろしくをお願いします。



■ **菱谷英里子** (出身地；兵庫県淡路市)

淡路島出身、海は**心のふるさと**です。  
尼崎には**初進出**ですが、どうぞよろしくをお願いします。



■ **武智浩子** (出身地；愛媛県伊予市)

愛媛から来ました。  
**ポンジュース**が、大好きです。  
頑張ります。



■ **桃園宏之** (出身地；大阪市住之江区)

数々の新喜劇スター輩出や競艇の聖地など、尼崎と共通の多い住之江出身です。  
六甲おろしは、僕にとっては国歌。  
尼崎は、**第二の故郷**のようです。



■ **竹村知容** (出身地；兵庫県川西市)

川西出身のお笑い大好き人間です。  
**患者さんといっぱい会話するお医者さん**を目指しています。  
まだまだ未熟者ですが、頑張ります。



■ **森下英明** (出身地；兵庫県西宮市)

西宮出身です。  
**3の倍数と3のつく日付**の時に頑張って、さらに、その他の日付の時も頑張ります☆



■ **中村達郎** (出身地；香川県さぬき市)

“医師の仕事”、“関西弁”、“阪神タイガース”の**3つの武器**を身につけて、患者さんのために燃え尽きるまで頑張ります！



■ **山崎倫子** (出身地；兵庫県尼崎市)

**尼崎育ちの尼っ子**です。  
よく寝てよく食べて、**チャキチャキ**頑張ります☆



■ **馬場早智子** (出身地；兵庫県宝塚市)

**食いしん坊**なので、もりもり食べて頑張ります。

■ **山本耕治郎** (出身地；大阪府高槻市)

JR北の山里食肉のホルモンが好物です。  
**いつでも気軽に**話しかけてくださいね。

## 看護部：新人看護師

# 初々しい新人看護師を迎えて、オリエンテーション完了!

桜満開の4月、今年も当院に新しく採用された39名の看護師を対象に、オリエンテーションが7日間開催されました。

このオリエンテーションでは、①公務員としての自覚、②病院の組織を知り、看護職の役割と責任への自覚、③専門職業人としての基礎を身につけ、医療チームの一員としての心構え、④看護師として歩き出すためのスタートの場・仲間作りの場とすることを目的としています。期待と不安の中、新人看護師は、公務員としての心構えや看護師の服務、今後の教育プログラムなどの説明を受けると同時に、電子カルテ使用の実際、社会人としてのモラル、基本的な看護技術に関する理論と手順を学びました。オリエンテーション終了後は各部署に配属となり、新人教育担当者や先輩看護師の支援を受けながら、あるいは、看護実践の中で患者さまの声から多くの事を学びながら、一人前の看護師として成長していきます。

当院では新採用者をあたたかく見守りつつ、プロとしての知識や技術の習得ができる環境を整えながら、心のこもった看護を提供できる看護師を育成したいと考えています。

(看護部教育担当 中村郁子)



看護訓練（オリエンテーション風景）

## ただいま、特訓中です!

8階東病棟 岩戸由紀乃

4月からいよいよ看護師としての新生活がスタートしました。配属先も決まり病棟での勤務が始まって、今は毎日が勉強の連続です。

日々の業務の中で学ぶことは膨大で、まだまだできないことは多いですが、一つ一つ丁寧に教えてくださる先輩方と患者さまの何気ない「ありがとう」の言葉に励まされています。

今後も確かな看護技術と知識を学び、患者さまに信頼して頂けるように明るい笑顔で一生懸命頑張りたいと思います。



## 専攻医

# 患者さまとの素晴らしい出会いに恵まれた研修2年間

2年前の本広報誌「新しい顔」にて新人医師として紹介されていた私達も、2年間の初期臨床研修を無事修了することができました。生まれたてのひよっこ医師だった私達が、この尼崎病院で過ごした初期研修期間は、**本当に素晴らしい出会い**に恵まれた2年間でした。丁寧に指導していただいた指導医の先生、心温かくサポートして下さったスタッフのみなさん、そして、未熟な私達を「先生」として**信頼**して下さった患者さまとご家族の方との出会いなど、決して授業では学ぶことのできない、**医療の素晴らしさ**を学びました。この病院で得たものは、今後医師として生きていく上でかけがえの無い財産です。

そして、この4月からは、外部から赴任してきた医師を含め、各々自分の専門診療科に所属し専攻医として勤務しています。より専門的な医療技術の習得に、期待と不安の入り混じった毎日の勤務ですが、地域の患者さまのために、自信を持って**最良の治療を提供**できる医師を目指し邁進していきたいと思います。(ちなみに写真は尼崎病院卒業生です。2年前に比べると…?)

(消化器内科 専攻医 高田 裕)



## パニック値

外来診察を受ける前に、血液検査をおこなっていたが、検査後1時間ほど待って外来診察室に入ってから、医師より「低血糖だ。」と言われた。  
検査結果が出た段階で、低血糖になっていることを早めに伝えて欲しかった。診察に来て病院内で倒れては、話にならないのでは…。 (院内の意見箱より)



今回は、ご迷惑をおかけしました。

緊急血液検査では、血糖以外に様々な検査項目が含まれているため、また、多人数の検体を処理するため、採血から結果報告までに約1時間の時間を要します。

当院では、生命が危ぶまれるほど危険な状態にあることを示唆する異常値の場合には、患者さまに迅速かつ的確な対応を行うため、パニック値として検査部から主治医へ直接電話連絡をおこなっています。これからも、迅速な検査結果の報告を徹底したいと思います。当然のことですが、診察待ちにて気分不良などありましたら、ご遠慮なく近くのスタッフへお声をかけください。

(患者サービス向上委員会)

## 糖尿病教室のご案内

### 初級編

【場所】当院の講堂（2階）

開催日：毎月第1木曜日 午前 9：30～11：30

5月7日、6月4日、7月2日、8月6日、9月3日

内容：・糖尿病について（糖尿病とは？合併症と検査など）[医師]  
・薬について・低血糖について [薬剤師]  
・食事療法について [栄養士]  
・日常生活の留意点 [看護師]

毎回同じ内容です。ご都合の良い日に1度ご参加ください。

#### 持参品：

診察券、  
筆記用具、  
糖尿病手帳、  
糖尿病のしおり  
(お持ちの方)



当院では糖尿病教室を毎月開催しています。初めて糖尿病と診断された方はもちろん、今までに何回かお話を聞かれたことがある方も、もっと糖尿病のことを知って、楽しくつきあってみませんか。どなたでも何度でもお越し下さい。ご参加をお待ちしています。(無料です)

【場所】当院の講堂（2階）

内容：糖尿病の合併症とその予防について

開催日：毎月第3木曜日 午後2時～4時

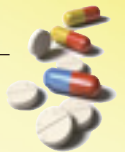
テーマ：5月21日 運動療法

6月18日 合併症 ——腎臓疾患——

7月16日 検査について

8月20日 フットケア

9月17日 口の中の健康



### 応用編

毎回、内容が変わります。応用編

## 編集後記

新緑が鮮やかな季節、日差しも少しずつ強さを増してきました。

これから必要となるのが紫外線対策。紫外線を目に沢山浴びると白内障を発症しやすくなるといわれています。加齢だけが原因ではないのです。山が好きな方は要注意です。紫外線は標高が100m上がる毎に1%ずつ増えるそうです。戸外で活動するのも快適な時季、有害な紫外線から身体を守りつつ、健康的に毎日を過ごしたいものです。

(総務課 吉原 義文)



「和！輪！わっ！」に対するご意見・ご感想をお待ちしております。

Mail info@amahosp.amagasaki.hyogo.jp

Tel 06-6401-5115

Fax 06-6482-5774

県立尼崎病院  
地域医療  
連携センター